

2026年6月23日
株式会社 北都銀行
フィデアエナジー株式会社

地域の再生可能エネルギーを活用した新たな脱炭素経営支援について ～北都銀行・フィデアエナジー連携による再生可能エネルギー電力の地産地消サービスを開始～

株式会社北都銀行（本店：秋田県秋田市、頭取：佐藤 敬）は、フィデアエナジー株式会社（本社：秋田県秋田市、代表取締役：佐藤 貴幸、以下フィデアエナジーとする）と連携し、「脱炭素経営支援メニュー」に「再生可能エネルギー電力の地産地消サービス」を追加しましたのでお知らせいたします。秋田県内の自治体・企業向けに、県内の再生可能エネルギー発電所に由来する電力を供給し、再生可能エネルギーの地産地消を実現いたします。

北都銀行ではこれまで、秋田県における新たな産業の創出に向け、再生可能エネルギー事業へのご支援を積極的に行ってまいりました。また、地域企業の皆さまの脱炭素経営実現を支援するため、脱炭素経営に必要な3つのステップ『知る』『測る』『減らす』ごとに、独自の脱炭素経営支援メニューを制定しております。

今回のサービスは、電力由来のCO₂排出量を『減らす』支援メニューとして、地域企業の脱炭素経営を後押しするとともに、再生可能エネルギーの地産地消による地域内の新たな資金循環を生み出す取り組みとなります。

北都銀行では、今後も地域における再生可能エネルギーの導入支援（『地域で作る』）、地域内での活用促進（『地域で使う』）、新たな価値の創造（『地域で広げる』）によりカーボンニュートラルの実現に寄与し、地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

記

1. 北都銀行の脱炭素経営支援メニュー

北都銀行は、地域企業の皆さまの脱炭素経営実現に向け、『知る（脱炭素経営の必要性について知る）』『測る（自社のCO₂排出量を測る）』『減らす（再エネ・省エネ設備の導入等により自社のCO₂排出量を減らす）』の3つのステップごとに支援メニューを策定しております。

| ステップ | 主な支援メニュー |
|------------------------|---|
| 知る | ① 脱炭素関連情報の提供 ② 脱炭素関連セミナーのご案内 |
| 測る | ① CO ₂ 排出量算定支援（ビジネスマッチング先算定システムのご紹介等） ② 省エネ診断のご紹介 |
| 減らす ※ビジネスマッチング先等と連携 | ① 省エネ・エネルギーマネジメントシステム導入支援 ② 自家消費太陽光導入支援 ③ 再エネ電力供給支援（※フィデアエナジーを供給先に追加） ④ カーボンクレジット導入支援 ⑤ 脱炭素関連設備導入にかかる資金支援（融資・補助金支援） |

2. フィデアエナジーの供給電力について

(1) 供給電力の特徴

- ・ 秋田県内の再生可能エネルギー発電所（風力発電所・太陽光発電所）から FIP 制度（※）を活用し電力を調達、秋田県産の再生可能エネルギーを主力電源とした供給を行います。
- ・ 供給電力の環境価値として、発電地域・電源種を明示（トラッキング付き）した再エネ指定非化石証書を使用し、実質CO₂フリー電力として各種報告（温対法、省エネ法等）での利用が可能です。
- ・ お客さまの電力利用状況や脱炭素に対するニーズに対応するため、特徴の異なる2つの電力プラン（標準プラン・地域再エネ連動プラン）をラインアップしております。

(2) 供給開始時期

2026年6月より

(3) 供給イメージ



(※) FIP (Feed-in Premium) 制度

定められた事業期間中は常に固定価格で電気を買い取る FIT 制度とは異なり、電力市場での売電を前提として、電力市場価格に応じたプレミアム（補助金）を交付することで再生可能エネルギーの導入を促進する制度。FIP 制度では、発電事業者とアグリゲーター（電力は、需要と供給のバランスをとるために、需要量と供給量を一致させる必要があり、アグリゲーターはそのコントロールを行う。）もしくは電力小売事業者と相対契約が可能となった。

以上

本件に関するお問い合わせ先（報道機関）
北都銀行 広報 IR 室 TEL : 018-837-1766